

# AAS NEWS (Vol. 53)

発行日 令和 3年12月31日 (年2回発行)

## 【野口健さんの使命】

文春2015年7月号「ネパール大地震と私の使命」アルピニストの野口健さんです。



「四月二十五日、エベレストのベースキャンプを目指し四千五百メートルの斜面をトラバースしていた。その日は朝から雪が降り視界が悪かった。シェルパ達と「それにしてもよく雪が降るな～」と話していたその時だった。突然の横揺れに襲われたのだ。次の瞬間、落石が降ってくる。慌てて岩陰に隠れるが、まるで戦場であった。・・・そしてシェルパの村まで下ったのだが、そこで目にしたのは倒壊した数々の家屋。村人たちは破壊された自宅の前で茫然と立っていた。声をかけても目はうつろのまま何が起きたのか把握できていないようだった。八十一年ぶりの大震災でありネパール人の多くは地震を知らないのだ。エベレストのベースキャンプでも悲劇が。付近の山々の氷河が崩壊しベースキャンプを爆風が襲ったのだ。テントは壊滅的に破壊され十八人も犠牲者を出した。

ヒマラヤに挑戦中であつた多くの登山隊は登山を諦め撤退。そんな中、残るべきか、去るべきかをじつと考えた。自身に与えられた役割とは何か。そして「エベレスト街道」の被害調査を行うことを決めた。エベレスト山域には多くの村が点在している。その村々を回りどういう状況になっているのかを調査した。・・・エベレスト街道の村々もその大半が被害を受けていた。特に五月十二日の余震は震源地がエベレストから三十キロと近かつたため破壊力が凄まじかつた。四月二十五日の地震で痛んでいた家屋や地盤が総崩れ。辺り一面に砂埃が舞い一瞬辺りが暗くなつた。村中にシェルパ達の泣き叫ぶ声が響き渡つた。約二週間をかけ村々を歩き回りながら家を一軒一軒の記録をとるため、写真に残した。・・・それはとても辛く苦しく、カメラを向けるのがためらわれる残酷な現実である。しかし、その悲しみと向き合い、私はシャッターをきり、記録し続けた、それが伝える事であり、私に与えられた役割だからだ。

この地震を受けて、私は「野口健ヒマラヤ大地震基金」を立ち上げた。・・・

「まだ、東日本大震災の復興もすんでないのに、何故ネパールの支援を？」との声が届いたが、東日本大震災の際には最貧国のネパールからも手厚い支援や応援をもらったことを忘れてはいけない。今度は私たちの番なのだ。・・・

おのれの経験したことのない辛い悲しい出来事、事件を受け止め、それをおのれで昇華し、糧と考え、生涯の信念につなげる。野口さんの活動に共感を持ちます。

1984年～86年のネパールヒマラヤ東部、協力隊での水道隊員として赴任した村での出来事をお伝えします。私のAAS活動の原点です。

## ふたりのさようなら

### 1 ドゥードウコシ

激流にもまれ、岩にぶつかり、息が出来ない。  
僕がいなくなれば生活が助かるから、川に飛び込んだんだ。  
もうすぐ僕は死ぬんだ。みんなさようなら。  
前に折った腕を病院で治療して、せっかく治りかかっていたのに。  
本当にごめんなさい。みんながバレーボールで遊んでいるのを見ていたら、  
つい我慢できなくて、一緒にやってしまった。  
この前に、お父さんが苦勞して工面した病院代を無駄にしてしまった。また、同じ腕を折ったのですごくお金がかかってしまう。  
でも、お父さん、僕はこのドゥードウコシ川に流されて天国に行くから、  
大丈夫だよ。お父さんが用意した今度の病院のお金は、この竹橋を渡る前に兄ちゃんに渡したか

ら、使わないで済むから。兄ちゃんは僕の顔を見て少し変に思ったようだけど。このお金で家族の食べる米を買ってね。

僕はいなくなるけど探したりしないでね。村のひとに迷惑がかかるから川の搜索はやめて下さい。お父さんに叱られて悲しかったけれど、ただお父さんの言うことはよく分かった。いつまでもお父さんが大好きです。村の水道プロジェクトも完成するし、このワプサカニ村で長生きしてください。



ドゥードウコシ川の竹橋

## 2 パープルオスパタル(パープル病院)

サーブ、どうしてそこに座って、そんな心配そうな顔をしているの？

ここは病院なのね。そうだ、わたしの赤ちゃんは死んじゃったんだ。村の産婆さんが取り上げてくれたけど、逆子で出てきた赤ちゃんは息をしていなかったそうで。その後わたしは産婆さんの話がショックでまた失神して、気がついたときはこの病院に担ぎ込まれていたのですね。

ワプサカニ村の生家からムックリー村長の長男に嫁いだのは、水道が完成したときでした。村の広場の結婚式にサーブが来てくれたときは、思わず泣いてしまいごめんなさい。

ワプサカニ村で知り合った日本人のシンゾウサーブは、空港のあるラミダラ村のユニセフオフィスへの道中に、このムックリー村にも時々立ち寄ってくれた。わたしは本当に日本に行くことが夢だった。

香港の英国軍傭兵部隊に行った夫の子を身籠ったわたしは、畑仕事の合間に道で休むサーブに以前にもらった栄養剤がほしかったのでねだったことがありましたね。

「栄養剤で治そうとしないで、栄養のあるものをきちんと食べなさい。お腹の子のために母親がしっかり元気でいて下さい。」と言われましたね。その通りです。でも少しだけ寂しかったです。ネパールの女は家族の中で地位が低いのです。ワプサカニの家では私の教育に熱心で、上の学校に行かせてもらい、畑仕事などやったことが無かったけど、今はお腹に赤ちゃんがいても家事一切、畑仕事もやります。サーブ、このわたしに栄養剤をくれてもよかったですでしょう。夫の不在の家で、わたしが苦勞していることをサーブは知らない。

逆子の心配はあったけど、産婆さんは自然と治ると言うし、村から5時間歩く遠いパープル病院に行っても女医はいないから、そして行けば男の医者に見せたと村びとが噂する。サーブ、日本ではこんな困ったことはないでしょう？

サーブ、そんな顔しないで。わたしはこのまま天国に行きます。生きてゆく力が無くなりました。日本に行くことは出来なかったけれど、サーブと知り合えてその夢を見ることは出来ました。わたしを気にかけてくれてありがとうございます。

さようなら、シンゾウサーブ。

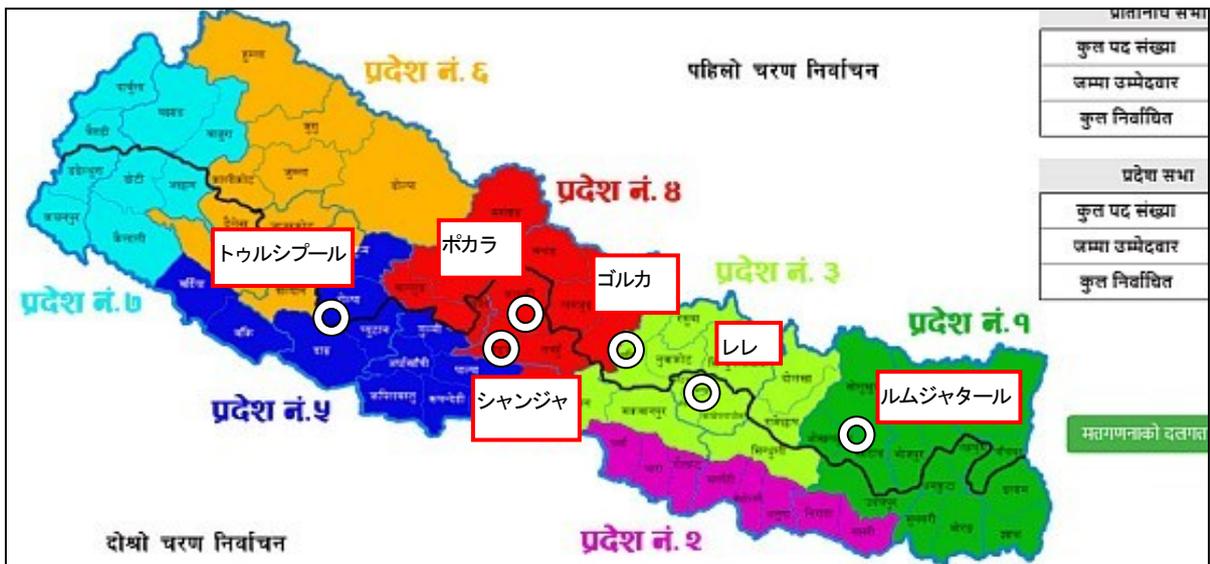


山村の救急キャラバン

# AAS 奨学生リスト

AICHI ASIA SCHOLARSHIP 2021						
STUDENTS REMITTANCE CHECK LIST: 第3回送金: (2021.12送金)						
番号	氏名			クラス	支給額 Rs	摘要
1	生徒名	Smriti Rai: スムリテイ・ライ		10	4000	
	口座名					
	口座番号					
	銀行名	Rastriya Banijya Bank				
	学校所在地	ルムジャタール				
2	生徒名	Laxmi Sharma: ラクシミ・シャルマ		9	3600	
	口座名					
	口座番号					
	銀行名	Lumbini Bikas Bank				
	学校所在地	レレ				
3	生徒名	Amrit G.C.: アムリット・GC		10	4000	
	口座名					
	口座番号					
	銀行名	Nepal Investment Bank				
	学校所在地	トゥルシプール				
4	生徒名	Abhisek Dhakal: アビセック・ダカル		10	4000	
	口座名					
	口座番号					
	銀行名	Nepal Bank Limited				
	学校所在地	シャンジャ				
5	生徒名	Aarjan Basnet: アルジャン・バスネット		9	3600	
	口座名					
	口座番号					
	銀行名	Nepal Investment Bank				
	学校所在地	トゥルシプール				
6	生徒名	Asmita K.C.: アスミータ・KC		9	3600	
	口座名					
	口座番号					
	銀行名	Nepal Investment Bank				
	学校所在地	トゥルシプール				
7	生徒名	Bhim Bahadur Garanja: ビムバハドゥール・ガランジャ		8	3200	
	口座名					
	口座番号					
	銀行名	Laxmi Bank Limited				
	学校所在地	カウシャルタール				
8	生徒名	Rudrika Shrestha: ルドゥリカ・シュレスタ		10	4000	
	口座名					
	口座番号					
	銀行名	Laxmi Bank Limited				
	学校所在地	レレ				
9	生徒名	Prabin Pariyar: プラビン・パリヤール	次回掲載	6	2800	新奨学生
	口座名					
	口座番号					
	銀行名	Rastriya Banijya Bank				
	学校所在地	ポカラ				
10	生徒名	Pratima Tamang: プラティマ・タマン		8	3200	"
	口座名					
	口座番号					
	銀行名	Kamana Sewa Bikas Bank				
	学校所在地	ポカラ				
		Total			36,000.00	

※チャリマヤ・シャンタンは状況確認中



## ネパール COVID-19 状況

ネパールのコロナ禍は日本と同様に沈静化を示しているようです。ただ、依然としてワクチン摂取率は約30%にとどまり、また、オミクロン株については先日初の感染者が出ました。

しかしながら、来春4月の訪ネの可能性は広がりつつあります。社会情勢などの動向を調査しながら、ジリ（上図ルムジャタルの北）など地方奨学生の面接を実施したく情報収集中です。

外務省のHPからの現状をお知らせします。帰国時の2週間自宅自主隔離は続いています。12月4日以降、日本政府は、ネパール政府が発行するワクチン接種証明書のうち一定の条件を満たす証明書を所持する場合には、日本への帰国・入国に際して検疫所が指定する宿泊施設での3日間の待機及び11日間の自宅待機措置、並びに、入国後3日目の検査を求めず、14日間の自宅等での待機措置に変更すると発表した。

## AASへのご協力ありがとうございます

令和3年の一年間にAAS会費、寄付などご協力いただいた方々です。年会費2千円を頂いております。会員登録の方にはAASニュース（年2回）の送付およびネパール視察旅行のご案内をいたします。振込用紙は毎年春号に同封しています。ひきつづきみなさまのご協力をお願いします。（敬称略）

〈年会費〉 豊田一雄・鈴木清博・酒井英雄・山本明・伊藤玲子・鎌谷啓行・小澤眞一・菅野照代・河田恵子・工藤隆久・兵藤吉之・室田育代・大木伸浩・荒川麻紀・小澤裕治・山内美恵子・鈴木例・中沢俊介・中沢桃子・後藤香代子・毛利桂子・山口幸子・阪野勝正（複）・丸子節子・林良宣・芳賀裕崇・榊原周造・河合信幸・藤城俊明・丸子節子

〈寄付〉 山本明・丸子節子・毛利桂子・室田育代・大木伸浩・山内美恵子・榊原周造・豊橋南ロータリークラブ

※豊橋南ロータリークラブ例会の講話で協力隊の昔話をしました。AAS会員の方も例会におられました。令和4年4月の調査旅行を予定します。東部ジリ、首都カトマンズで面接します。3月頃からHPで案内するつもりです。コロナの収束を願います。

AICHI-ASIA-SCHOLARSHIP 愛知・アジア・スカラーシップ

〒440-0862 豊橋市向山大池町17-11 AAS TEL 080-5293-3400(中沢) FAX 0532-53-3401

郵便振替口座 00830-6-18218 加入者名 AAS

E-mail [aas@sala2.dti.ne.jp](mailto:aas@sala2.dti.ne.jp) HP <http://www.kkan.net/aas/>